

令和8年度 採用5年目職員研修 実施要領

- 目的 組織の中での役割を理解し、職場内でのスムーズな情報共有や協力関係を築き、創造的な組織作りに貢献できる職員を育成する。
- 対象者 勤務年数5年目の職員
- 定員 各48人

日程	会場	備考	形式
9:30	●Aコース 6月11日(木) ●Bコース 6月12日(金)	高知県自治会館	○事前課題 あり(当日持参) ○持参物 職場でお使いの名札 筆記用具
}	●Cコース 8月25日(火) ●Dコース 8月26日(水)	高知県自治会館	
	●Eコース 9月15日(火)	高知県自治会館	
	●Fコース 11月26日(木)	四万十市役所	
17:00	●Gコース 12月4日(金)	高知県自治会館	



カリキュラム

A・B・C・Dコース	<p>概要：対話を通じて関係構築力と思考力、また住民対応力を養い、組織の一員として主体的に関わる力を身につける。</p> <p>講師：特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 フェロー 加留部 貴行</p> <p>講師から：あなたが仕事を進める途中で何か壁にぶつかった時、身近に率直に相談できる人はいるでしょうか。一人で悩んだり抱え込むのではなく、職場内外の多様なメンバーとの「対話」を通じて、身近に相談できる環境づくりを行うことがあなたの業務を確実に進めていく第一歩です。ぜひ、あなたの日頃の悩みの内容を言語化して整理して伝え、他者の話をしっかり聴く中から何らかのヒントを持ち帰っていただきたいです。</p>
コミュニケーション (対話)	
E・F・Gコース	<p>概要：デザイン思考の手法を学び、創造的な組織づくりに寄与するための実践的な企画発想力を養う。</p> <p>※デザイン思考：「人を中心に考える発想法」といわれ、相手の立場(利用者視点)に立って潜在的な課題を発見し、新たなアイデアで社会をよりよく変えるための解決策を作り出すものです。</p> <p>講師：一般社団法人日本経営協会 講師 北野 清晃</p> <p>講師から：「住民視点で考える」というのは簡単ですが、ではどう考えたらよいでしょうか。アンケート調査や論理的思考も重要ですが、それだけでは住民ニーズは掴めず、既存の枠を超えることができません。本研修では、「デザイン思考」を講義とワークを通して体験的に学びます。「人」の共感的理解により、既存の枠を超えた課題解決が実現できます。採用5年目で仕事や職場に慣れてきた今こそ、デザイナー視点の創造的な思考力を身につけ、地域社会や自治体経営の未来を切り拓いてください。</p>
デザイン思考	

※採用5年目職員研修は、講師によりそれぞれ研修内容が異なります。日程のみでなく、自身の業務内容とカリキュラムを確認して選択してください。